

# 令和元年度事業計画

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

## 基本方針

我が国は、かつて経験したことのない人口減少社会・高齢社会に入っており、これに伴って生ずる様々な社会的課題に対応するための指針として「高齢社会対策大綱」を閣議決定し、高齢者が就業することによる経済の活性化、生きがいの充実、健康の増進や地域社会の経済発展など、高齢者の社会参加を支援するための制度の強化を進めています。

また、サービス業や介護・育児等、現役世代を支える分野では、慢性的な人手不足は一層深刻さを増しています。今年度、埼玉県シルバー人材センター連合では高齢者活用・現役世代雇用サポート事業において、労働者派遣事業による就業機会を確保するために、就業時間を拡大する特例措置なども検討しています。

当センターでは、平成28年度を初年度として策定した中長期計画が4年目となります。この計画の中で、契約金額においては順調に推移していますが、会員数の目標数値は減少しています。今後も事業の拡充が見込まれるサービス業や介護・育児支援分野等において、より一層の取り組みと関係機関との連携を密にし、就業機会の確保や会員の増強及び育成に努め、地域社会から期待に応えられるシルバー人材センターを目指します。

今年度は、前年度の決算を見込んだ結果、請負と派遣の契約金額は合計5億4百万円、就業率は85%、会員数については1,260人を目標とします。

適正就業については、長期就業の是正やワークシェアリングを図るとともに、請負・委任・派遣等の働き方の違いなどを、会員の理解と協力を得ながら、シルバー人材センターの適正就業ガイドラインに沿って事業運営を行います。

昨年度、当センターでは9件の傷害事故と賠償事故が発生しました。安全就業はセンター事業の根幹をなすべきところであり、事故ゼロに近づけるべく、会員の健康と安全を第一と考え、事故防止の啓発・指導を行い、安全・安心な職場環境の整備に努めます。

今後も公益性の高い事業を展開し、事業発展のため以下のとおり実施計画を策定し、センター事業を推進します。

## 実施計画

### (1) 中長期計画の推進

中長期計画（平成28年度～令和2年度）に基づき、当センターの発展に向け、事業運営を図ります。

### (2) 就業機会の拡大

会員の多様な就業ニーズに応え、一人でも多くの会員が就業機会を得られるよう就

業開拓活動を強化し、就業機会の拡大を図ります。

- ア 会員の技能・資質の向上を図るため、各種講習会の開催  
(植木剪定、襖・障子の張替え、清掃作業、接客(接遇)マナー、自転車リサイクル、草刈り(カルマー))
- イ 職群班を通して、会員の能力を把握し、能力に応じた就業を提供
- ウ 長期就業の是正、就業の基準に関する要綱を順守し、ワークシェアリングを積極的に推進
- エ 未就業会員の解消、就業率の向上
- オ 高齢者の多様なニーズに応えるため、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として労働者派遣事業と職業紹介事業を実施し、就業の場を確保
- カ 手芸の会による縫製作業を通じた子育て支援等の就業拡大
- キ 派遣コーディネーターを積極的に活用し、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を推進
- ク 空家等の適切な管理を促進するために三郷市と締結した協定により、空家等対策を進めて、就業機会の拡大
- ケ 就業機会の公平化と利便性を図るために、事務局や各公共施設に「お仕事情報」を掲示するとともに、ホームページを積極的に活用し就業情報を提供
- 「お仕事情報」掲示施設(市内公共施設13ヵ所)  
文化会館・彦成地区文化センター・東和東地区文化センター・コミュニティセンター・鷹野文化センター・高州地区文化センター・瑞沼市民センター・世代交流館ふれあいパーク・老人憩いの家「やすらぎ荘」・岩野木老人福祉センター・彦沢老人福祉センター・戸ヶ崎老人福祉センター・ピアラシティ交流センター

### (3) 安全就業の推進

安全就業と適正就業がセンター事業の基本であることを認識し、安全・適正就業委員会活動の充実を図り、会員の就業中や就業途上における事故防止の啓発・巡回指導等の強化に努めます。

- ア 安全・適正就業推進員による定期的な就業現場訪問の実施
- イ 作業に適した安全保護具の着用の徹底
- ウ 交通法規の順守による途上事故の防止
- エ 安全意識の高揚を図るため安全標語の募集及び安全講習等の開催
- オ 「気をつけて」の一声運動の推進や広報紙などによる安全意識の啓発
- カ 安全就業強化月間(7月・2月)において、会員の安全意識の徹底と発注者への安全就業の協力要請

### (4) 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの事業内容や仕組みを、より多くの市民に周知すると共に、就業拡大につながるよう普及啓発活動を推進します。

- ア センター事業や新規会員の入会促進などを市民に広くPRするため、ホームページや市発行の「広報みさと」の積極的な活用

- イ シルバー農園体験事業を通じて、事業普及活動の実施
- ウ 産業フェスタへの参加や普及啓発促進月間（10月）における、普及啓発活動を展開
- エ 広報紙「シルバーみさと」等の充実
- オ ハローワーク草加との連携による「生涯現役支援シニア就労相談会」の実施
- カ 公共交通機関での車内広告やデジタルサイネージ（電子掲示板）による会員募集のPR事業の展開
- キ シルボンヌ講習会による女性会員の入会促進

#### **（5）ボランティア活動**

地域班組織を中心としたボランティア活動を実施し、地域社会に貢献します。

- ア 10月第3土曜日「シルバーの日」に駅前周辺及び公園の清掃活動実施
- イ 市内各地域の環境美化活動の実施

#### **（6）組織体制の強化**

組織の体制強化を図るため、会員の自主的な活動の育成と自立した運営の推進に努めます。

- ア 地域班や職群班組織の充実
- イ 理事会、部会、委員会活動の充実
- ウ 事務処理の合理化と経費の節減

#### **（7）会員相互の連携強化**

地域班長を中心として、地区懇談会を実施するなどのほか、シルバー農園体験事業や手芸の会などの共働作業を通じて、会員相互の親睦と連携を図ります。